

しんじゅくくりつおおくほしょうがっこう みな
新宿区立大久保小学校の皆さんへ

ワンコインクラブ



が



ガーベラ (キク科 ガーベラ属)

毎年花を咲かせる多年草で、鉢花・切花などとして利用されてあり、様々な場所で見ることができます。品種改良が進み、花の大きさが小さいものから大きいもの、色も写真の様に種類が多く、味き方も個性的なものがたくさんあります。花びらの形や色の違いをみなさんで観察してみましょう。

4月18日はガーベラ記念日!

1958年4月に日本で初めてガーベラの名称登録が行われた記念と、「よいはな(418)ガーベラ」の語呂を合わせたことが由来で、2005年に制定された記念日です。



クレマチス

【キンポウゲ科 センニンソウ属】

クレマチスは世界中に250~300種類が分布しています。そのほとんどがツルを長く伸ばして生長し、名前もギリシャ語で「ツル」という意味の「クレマ」に由来しています。風車のように花が大きくひろくものや、鈴のように下を向いて咲くものなど、様々な種類があります。花の色は、赤やピンク、白、紫、黄色などがあります。



マルバルスカス (ユリ科 ルスカス属)

葉をよく観察してみると、真ん中に小さな芽のようなものがありますが、実はマルバルスカスの花のつぼみです。切花でもとても長持ちしますが、育てている環境によってはそのまま生長し、花を咲かせることがあります。大切に飾ってみてください。

お花は世界中からやって来ています! 世界中からやってくるお花と出会ってください!

